

ユーザがアンマネージドバージョンのWebexアプリを使用できるかどうかを確認する

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[トラブルシューティングの手順](#)

[根本原因](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、特定のWebex組織に属するユーザがアンマネージド版のWebexアプリを使用できるかどうかを特定する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Webex Control Hub
- Webex アプリ

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Webex Control Hub
- Webexアプリケーションバージョン44.2.0.145

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

このドキュメントでは、特定のWebex組織に属するユーザがアンマネージド版のWebexアプリケーションを使用できるかどうかを確認する方法について説明します。Webexモバイルアプリケーションにログインしようとする、「You will automatically be signed out of the app shortly.アプリ管理が必要です。アプリケーションを続行するには、管理対象デバイスのポリシーチェックが必要です。Please install a Work Profile and try again」というエラーメッセージが表示されます。

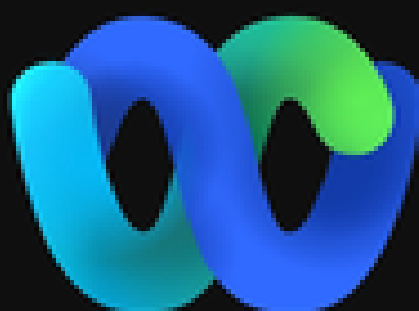
Webexアプリを再インストールした後も問題が解決しない。

5:34

100%



You will automatically be signed out of the app shortly



App Management required

The application requires a managed device policy check to continue.

Please install a Work Profile and try again.

Ok

Webexアプリで受信したエラー

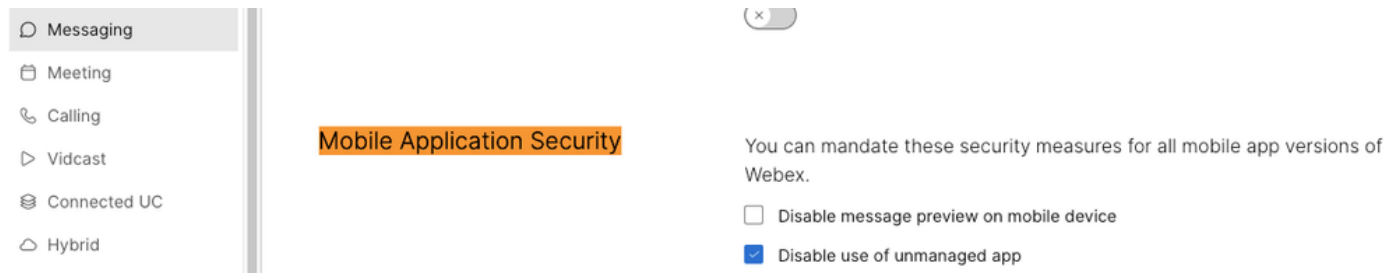
トラブルシューティングの手順

1. Webexデスクトップアプリケーションに正常にログインでき、モバイルデバイスでのみ問題が発生するかどうかを検証します。

2. Control Hub > Services > Messagesの順に移動します。

3. 下にスクロールして、「モバイルアプリケーションセキュリティ」を検索します。

4. Mobile Application Securityに対応して、Disable use of unmanaged appにチェックマークが付いているかどうかを確認します。



Control Hubからのモバイルアプリケーションセキュリティのスニペット

5. 「管理されていないアプリの使用を無効にする」がオンになっている場合は、組織が管理されていないアプリの使用をブロックしていることを確認し、管理されていないアプリを使用することはできません。Webexの企業管理バージョンを使用する必要があります。これは、組織のグローバル設定です。

6. Webexモバイルアプリケーションが動作するかどうかは、作業プロファイルにインストールしてテストすることをお勧めします。

根本原因

モバイルWebexアプリケーションで受信したエラーの根本原因は、Control HubでDisable use of unmanaged appにチェックマークが付いていることです。

この機能は、Pro Pack for Control Hubで使用できます。同じことに関する詳細については、[ここ](#)で説明しています。

解決方法

この場合、ユーザーの組織はMicrosoft Intuneを使用してWebexアプリケーションを管理していますが、ユーザーはApp Store/Google Playを介してWebexアプリをインストールしました。管理されていないバージョンのWebExモバイルアプリケーションがアンインストールされ、その後、[WebEx Intuneアプリ](#)がインストールされて問題が解決されます。

Webex Intuneは管理対象アプリと見なされ、アプリ構成キーは必要ありません。

- b** Disable the use of unmanaged app—When disabled, users are required to use a corporate managed version of Webex. They won't be able to use unmanaged Webex apps.



If you use this setting, you must also sign in to your Enterprise Mobility Management (EMM) console to configure the following App Config parameters for both iOS and Android versions. This App Config parameter allows Webex services to detect that the Webex App is managed by EMM, and to block access on unmanaged devices.

Configuration Key	Value Type	Configuration Value
orgIdentifier	String	Your organization ID is available in Control Hub: Select Management > Account and then get the value from Organization ID.

See [Webex App | Secure mobile devices](#) and the corresponding MDM document to configure the App Config parameter.



Webex Intune is considered to be a managed app, and no app config key is required.

アンマネージドアプリケーションの使用を無効にする

関連情報

- [モバイルバージョンのWebexアプリのセキュリティ設定を有効にする](#)
- [Webex Appセキュアモバイルデバイス](#)
- [Microsoft Intuneを使用したWebexアプリのインストール](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。